

第 101 回 問 36

血小板のプロスタノイド IP 受容体を刺激して、血小板凝集を抑制するのはどれか。1つ選べ。

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1 ナファモスタット | 2 チクロピジン | 3 ダルテパリン |
| 4 ベラプロスト | 5 シロスタゾール | |

【解説】

- 1 誤：ナファモスタットは、タンパク分解酵素を阻害することにより血液凝固阻害作用を示す。
- 2 誤：チクロピジンは、血小板に存在する ADP 受容体 P2Y₁₂を遮断することにより血小板凝集抑制作用を示す。
- 3 誤：ダルテパリンは、アンチトロンビンⅢに結合し、セリンプロテアーゼの活性を抑制することにより血液凝固阻害作用を示す。
- 4 正：ベラプロストは、プロスタノイド IP 受容体を刺激することにより血小板凝集抑制作用を示す。
- 5 誤：シロスタゾールは、血小板及び血管平滑筋のホスホジエステラーゼⅢを選択的に阻害することにより血小板凝集抑制作用を示す。

【解答】 4



yakugaku
lab

<http://yakugakulab.info>